

令和2年分収入見込額申告書【記載例】

世帯主氏名
(主たる生計維持者) 国保 太郎 (国保) 被保険者証番号 00000001

私の令和2年分の収入額については、次のとおり減少する見込みです。

1. 【世帯主の収入の状況】※太枠内のみ記載。□はあてはまるものに☑。

氏名(性別)	<u>国保 太郎 (男)</u>	就労状況	□廃業 □失業 ☑継続
生年月日	<u>昭和〇〇年〇〇月〇〇日</u>	業種・勤務先	<u>飲食業</u>
◆減収が見込まれる収入の種類 □給与 ☑事業(営業・農業等) □山林 □不動産 □その他()			
◆令和2年1月から12月までの、その収入の見込額			
1月	<u>300,000円</u>	2月	<u>200,000円</u>
3月	<u>100,000円</u>	4月	<u>50,000円</u>
5月	<u>50,000円</u>	6月	<u>200,000円</u>
7月	<u>200,000円</u>	8月	<u>200,000円</u>
9月	<u>200,000円</u>	10月	<u>200,000円</u>
11月	<u>200,000円</u>	12月	<u>400,000円</u>
◆令和2年のその収入の見込額 (上記の計:A)	◆令和元年のその収入の額(B)		◆減収割合 (1-A/B)×100
<u>2,300,000円</u>	<u>4,500,000円</u>		<u>49%</u>
令和元年の合計所得金額		左のうち減収見込みの収入に係る所得金額	
(町記入欄) 円		(町記入欄) 円	

- ※ 減収見込みの収入が複数種類あるときは、それらを合計して記載すること。
※ 申請月の前月までは、確定した実収入額を記載すること。
※ 保険金、損害賠償等により補てんされる金額は、収入額に含めないこと。

2. 【添付書類】□はあてはまるものに☑

・世帯主の分

- ☑ 令和元年の収入が分かるもの(確定申告書の写し、源泉徴収票の写し等)
☑ 令和2年1月から申請日までの収入状況が分かるもの(帳簿、給与明細の写し等)
□ 事業収入等において、保険金や損害賠償等により補てんされるべき金額が分かるもの
(保険契約書等 ※該当しない場合は添付不要)
□ 事業を廃止、又は失業したことが分かるもの(廃業届の写し、退職証明書の写し等)
※該当しない場合は添付不要)

・収入がある世帯構成員(被保険者に限る)全員分

- 令和元年の収入が分かるもの(源泉徴収票の写し等)

3. 【被保険者の状況】(申請日時点の国民健康保険加入者)※太枠内のみ記載

氏名	生年月日	性別	申請日時点の職業	令和元年合計所得金額
<u>国保 太郎</u>	<u>昭和〇〇年〇月〇日</u>	<u>男</u>	<u>飲食業</u>	円
<u>国保 花子</u>	<u>昭和〇〇年〇月〇日</u>	<u>女</u>	<u>無職</u>	円
				円
				円
			合計	円

※ 令和2年4月1日時点で満18歳以下の者及び学生を除きます。